

リスクマネジメント実践コース(報道対応の仕方)

対面 全2回

知っているだけで大違い！ 不正や事故の際の報道対応

テレビ局のタレント問題、大手芸能事務所の性被害問題、中古車販売会社の不祥事、自動車各社の検査不正、金融機関の情報漏洩…不正や不祥事、トラブルなどのネガティブ案件の発生が後を絶ちません。「わが社はないだろう」と思っていませんか。いいえ、人間が働いている限りどんな優良企業でも起こりえます。SNSが発達した現代では大企業でも中小企業でも取材対象になります。その際、報道対応を間違えるとダメージは大きく幹部辞任、社名変更、売却、倒産、ということになります。商品PRやマーケティングといった「ポジティブ案件」とは違い、社会の冷たい目、糾弾、突き上げにあうのが「ネガティブ案件」。特有の対応ノウハウがあります。数々の不祥事やトラブル取材を経験してきた現役ニュースデスクがあるべき「ネガティブ案件対応」について少人数の講座で実践的のノウハウを指導。万一の報道リスクに備えて組織の体制強化を目指します。企業経営に関わる幹部、広報の担当者、コンサル業の方々などにお薦めです。

- ・会場…対面(東京丸の内キャンパス)
- ・定員…対面10名(最少催行人数6名)
- ・時間…19:00~21:00
- ・受講料…12,000円

関西学院後援会・同窓10,000円

※他の割引との併用はできません。



担当講師

山崎 淑行

Yamasaki Yoshiyuki

NHKニュースデスク
元NHKジャーナル解説キャスター

【著書】

『はやぶさ2の大冒険』(講談社 2020年)

『福島第一原発事故の真実』(講談社 2021年)

『徹底解説 エネルギー危機と原発帰還』(NHK出版 2023年)

第1回 2 / 13(金) 「報道対応が求められる事例とは？」

どんな事案が報道されるのか？ 対応に失敗するとどうなるのか？ 最近の不祥事や不正、トラブルを起こした他の企業の事例を参加者全員で検証。「では、どう対応しておけばよかったのか」を深めます。ネガティブ案件対応の重要性と必要な体制の理解を目指します。

第1回 2 / 27(金) SNSや会見での説明や謝罪対応ノウハウ

報道の問い合わせにどうしたらいい？ SNSやホームページはどういう内容にすべき？ 記者会見のやり方は？ 報道対応が必要になった場合の具体的な対応を考えます。準備事項や注意点を整理しすぐに使える実践的なノウハウを体得します。

リスクマネジメント実践コース

出張講座のご案内

学外に出向いて講義いたします。報道・広報に関する講義内容はご希望に応じて柔軟に対応いたします。下記連絡先まで、お気軽にお問合せください。

お問い合わせ ▶ TEL. 03-5222-5678 受付時間 10:00~18:00
(土・日・祝日と学院の定める休日を除く)

受講までの流れ

1 受講申込

ホームページよりお申込みください。

関学 丸の内講座 で検索または
下記2次元コードからホームページへ。



2 お支払い

振込期限までに

ATMもしくは

インターネットバンキング

にてお振込みをお願いいたします。

※振込手数料は、振込者の負担にてお願いいたします。

※領収書は銀行の送金証書をもって代えさせていただきます。

受講が終了するまで保管ください。

3 受講案内

受講料のお支払いが完了された方に、講座開講日1週間~3週間を目途として「受講ご案内メール」を送信いたします。

4 当日(初回)

キャンパスへの入室は、講座開始時刻20分前からとなります。受付等の詳細は「受講ご案内メール」にてお知らせいたします。